

# にじーず活動報告書（2018年度）



活動の最新情報は、にじーずのホームページへ  
<https://24zzz.jimdo.com/>

## 目次

- (1) 運営体制
- (2) 活動記録
- (3) 参加者の声
- (4) 今後の課題
- (5) 会計報告

# (1) 運営体制

---

- にじーずは**10代から23歳までのLGBT(かもしれない人を含む)**が毎月集まれる居場所として2016年8月発足以降、池袋を拠点に活動してきました。
- 参加者は自分のジェンダーやセクシュアリティについて日頃話せないこと、学校や家庭などで困っていることを共有することができます。
- LGBT系ユースが安心して集まれる場が全国的に乏しく、拠点をもっと増やしてほしいとのユースの問い合わせが相次いでいるため、今年度は**拠点を増やすための準備**を行いました。  
→ **2019年3月から札幌、4月からは埼玉でも新拠点がスタートします。**

- スタッフはLGBTコミュニティに縁のある20-30代を中心とし、拠点増に合わせて増員しました(4名から12名へ)。
- **既存の若者支援団体との連携**ができるよう各拠点にて関係構築を進めました。



# 他団体との連携

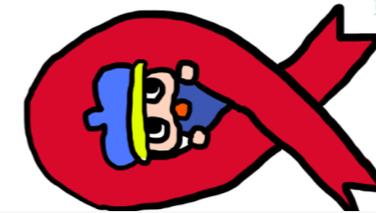
・ LGBT系ユースが日々直面している課題は、多岐にわたります（例：家族関係、不登校、ひきこもり、自傷行為、貧困など）。

・ 上記の課題は必ずしもLGBT系であることと関連していない場合もありますが、日頃から「**自分は理解されないのではないか**」と感じているユースは、**どの社会資源なら安心して使えるのかわからず、なかなか既存の支援機関につながれない課題**があります。

・ 月1回の居場所づくりだけではカバーできないユースの様々なニーズに応えるため、にじーずは**既存の若者支援団体との連携**を進めています。



どこなら自分のことを安心して話せるんだろう？



東京都エイズ啓発拠点「ふぉー・ていー」

ふぉー・ていー

池袋保健所1階のAIDS知ろう館内に開設した東京都が運営するHIV/AIDS情報ラウンジです。

＜池袋＞東京都エイズ啓発拠点”ふぉー・ていー”との連携で居場所づくりをしている  
開館日はいつでもユースが立ち寄れる。  
性感染症に限らず、様々な相談が可能。



＜札幌＞札幌市若者支援総合センター Youth +との連携で居場所づくりをしている  
開館日はいつでもユースが立ち寄れる。  
無料調理イベントなども行われる。

## (2) 活動記録

- ・ 月1回のオープンデーおよび特別企画(\*)に  
**のべ334名の参加者**がありました。

(\*) 東京レインボープライドパレード参加、  
夏休み調理イベント、池袋エイズフェス出展、  
ピクニック企画with足湯カフェ

- ・ 2016年の団体発足以降、**のべ参加者は612名**  
になりました。



### 2018年

- 4月28日 (日) 池袋オープン・デー 35名参加
- 5月 6日 (日) パレード参加 有志
- 5月27日 (日) 池袋オープン・デー 30名参加
- 6月23日 (土) 池袋オープン・デー 32名参加
- 7月14日 (土) 池袋オープン・デー 25名参加
- 8月12日 (日) 埼玉オープン・デー 11名参加
- 8月26日 (日) 夏休み調理イベント 19名参加  
ピザとフルーツポンチを製作

### 9月 台風のため中止

- 10月21日 (日) 池袋エイズフェス出展
- 11月18日 (日) 池袋オープン・デー 12名参加
- 12月22日 (土) 池袋オープン・デー 29名参加

### 2019年

- 1月20日 (日) ピクニック企画 13名参加  
足湯カフェと公園に行く
- 1月27日 (日) 池袋オープン・デー 36名参加
- 2月24日 (日) 池袋オープン・デー 30名参加
- 3月10日 (日) 札幌オープン・デー 25名参加

### (3) 参加者の声

---

- ・参加者年齢は16歳～18歳が約4割、19歳以上が半数を占めました（昨年度と同様）。
- ・属性を尋ねたところ性的指向に関する属性をあげた人が性自認に関する属性をあげた人よりも多く、後者の約半数がXジェンダーなど非定型の性自認をあげました（昨年度と同様）。
- ・参加にかかる移動時間について、1時間以上かかる人が約4割いました（昨年度と同様）。
- ・いわゆるカミングアウトの経験について  
「1人～4人に話した」が46.9%と最多で、2013年に実施された他団体調査\*と比較すると**アクティブな傾向**となりました。

\*いのちリスペクト。ホワイトリボン・キャンペーン  
「LGBT学生生活実態調査」（2013）

“単純にすごく楽しい。そんなにセクシャリティについて悩ましくならなくなった。”

“お友達がたくさんできました！！😊”

“気楽な雰囲気楽しくて、普段話せないことも話せてスッキリする。少し前向きになれた。”

“自分だけじゃないと気が楽になった。”

“にじーずでは本来の自分で居られる”

“今まで自分のことを理解してくれる友達は少数いたが、全て一対一の関係だった。にじーずで初めて自分をオープンにできる集団に属せた”

“将来は自分もLGBTで悩んでいる人の居場所を作りたいと思えました”

## (4) 今後の課題

- ・ LGBT系ユースが安心して集まれる場所が全国的に乏しく、**孤立しているユースが多数いる現状**を踏まえて、**にじーずは拠点拡大**を目指します
- ・ 来年度は池袋に加え、札幌と埼玉でも拠点を拡大し、地域に根ざした活動を展開するために、**団体としての持続可能性の確保**が課題です
- ・ 拠点増にともない**スタッフの育成や燃え尽き防止のための内部研修**を来年度以降は行なっていきます。また財政的基盤を確保するため、助成金の活用に加えて、にじーずの運営を応援してくださる方からの寄付を幅広く募集していく予定です。

にじーずの寄付サイトはこちらから

<https://syncable.biz/associate/24zzz/>

## (5) 会計報告

### <収入の部>

|             |          |
|-------------|----------|
| ふぉー・ていー活動連携 | 256,100円 |
| 寄付金         | 213,531円 |
| 講演執筆料       | 55,000円  |
| 合計          | 524,631円 |

### <支出の部>

|      |          |
|------|----------|
| 人件費  | 164,000円 |
| 交通費  | 124,922円 |
| 会場費  | 10,520円  |
| 消耗品費 | 18,690円  |
| 合計   | 318,132円 |

|        |          |
|--------|----------|
| 当期収支差額 | 206,499円 |
| 前年度繰越金 | 6,285円   |
| 来年度繰越金 | 212,784円 |